

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（グローバル展開プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

人類の文化遺産継承のための国際共同研究

研究テーマ名

新たな価値を創造する文化遺産活用の国際共同研究 ユーザー関与度深化、地域作りの視点

責任機関

学校法人同志社 同志社大学

研究実施期間

令和元年10月～令和4年3月

研究プロジェクトチームの体制

| 研究代表者等の別 | 氏名 | 所属機関・部局・職名 |
|----------|-------|-------------------------|
| 研究代表者 | 河島伸子 | 同志社大学・経済学部・教授 |
| グループリーダー | 八木匡 | 同志社大学・経済学部・教授 |
| グループリーダー | 矢ヶ崎紀子 | 東京女子大学・現代教養学部・教授 |
| 分担者 | 迫田さやか | 京都大学・文学研究科・日本学術振興会特別研究員 |
| 分担者 | 土屋正臣 | 城西大学・現代政策学部・助教 |
| 分担者 | 李知映 | 成蹊大学・文学部・客員准教授 |

配分（予定）額

（単位：円）

| 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|------------|-------------|-------------|
| 5,200,000円 | 10,400,000円 | 10,400,000円 |

※令和2年度・令和3年度については予定額

研究目的の概要

本研究では文化遺産の継承とは、これをより効果的に活用して新たな価値を創造することであり、そのために幅広いグローバルなユーザーのエンゲージメントを深めることと文化遺産を軸としたまちづくりを推進することが必要であるととらえる。そのための政策とマネジメントの課題を海外の研究者とともに調査・分析し、議論を通じて考察を深める。

研究計画の概要

文化遺産とユーザーのエンゲージメントを深めるための調査では、来訪者層の属性、訪問

目的、他の文化活動参加状況などにつき基礎調査、ソーシャル・メディア分析、先進事例調査を行う。文化遺産を軸としたまちづくりに関しては、イタリアと韓国の先進事例を海外の若手研究者と共同で調査する。総括には海外研究協力者を招聘し国際カンファレンス、公開シンポジウムを開き、報告と議論を重ね、書籍の出版に結びつけることとする。